

F-REIの最近の動き (2024年9月,10月)

福島国際研究教育機構

Fukushima Institute for Research, Education and Innovation (F-REI)

F-REIのWebサイトに掲載されている「F-REIの最近の動き
(2024年4月～)」から2024年9月分,10月分を浪江町役場
で抜粋しております。詳細はF-REIのWebサイトをご覧ください。
(<http://www.f-rei.go.jp/>)

令和6年9月20日（金） F-REIの調査事業の公募を開始

9月20日、令和6年度「放射線科学・創薬医療分野の研究開発を基盤とした分野横断的な取組に向けた可能性調査」事業の公募を開始しました。

本事業では、放射線科学・創薬医療分野における研究開発を、分野横断的な取組に発展させるなど、新たな視点で挑戦的な研究開発を拡充していくための可能性調査を実施します。

○今後のスケジュール（予定）

- ・募集期間：令和6年9月20日（金）～令和6年10月25日（金）
- ・契約候補者の選定審査：令和6年11月
- ・契約候補者の決定通知：令和6年11月～12月
- ・委託契約の締結：令和6年12月

令和6年10月3日（木） 米国パシフィック・ノースウェスト国立研究所（PNNL）と 覚書の署名式を実施

10月3日、米国パシフィック・ノースウェスト国立研究所（PNNL）との連携及び協力に係る覚書の署名式を行いました。

また、署名式の際に、アシュビー研究所長（Dr. Ashby, Laboratory Director）からPNNLの事業紹介がありました。

その他、日本での滞在期間（9月30日～10月3日）において、浜通り地域の施設（中間貯蔵施設、東京電力福島第一原子力発電所、福島ロボットテストフィールド、福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R））を視察いただきました。



令和6年10月4日（金）～5日（土） WRS 過酷環境F-REIチャレンジ プレ大会を開催

10月4日と5日に、福島ロボットテストフィールド（南相馬市）で「WRS 過酷環境F-REIチャレンジ」のプレ大会を開催しました。

「WRS 過酷環境F-REIチャレンジ」は、災害対応に役立つロボットやドローン、プラントやトンネルの災害予防技術を開発促進するための国際競技会です。国内外のチームが技術力を競います。

プレ大会は、2025年10月に開催される「WRS2025 過酷環境F-REIチャレンジ（本大会）」に向けて、関係機関や地域の協力を得ることや、競技方式と審査ルールを確認することを目的に行われ、4つの競技が実施されました。

※令和6年度「新産業創出等研究開発事業（フィールドロボット等の市場化・産業化に向けた性能評価手法の標準化事業）」の一環として実施しました。



令和6年10月15日（火） F-REI市町村座談会の開催（県北地域）

10月15日、F-REI市町村座談会（県北地域）を福島市で開催しました。

本座談会は、福島県主催の「イノベ構想参画促進セミナー」と合同で開催したものです。

座談会では、山崎理事長から「F-REIの創造的復興への挑戦」と題し講演を行った後、県北地域の市町村、企業・団体等を代表する方々から「科学技術や産業で考える、ふくしま（県北地域）の未来」のテーマのもと多くの貴重なご意見をいただきました。

また、翌日の10月16日は、福島県農業総合センター果樹研究所、北芝電機株式会社及び沖マイクロ技研株式会社を訪問し、視察及び意見交換を行いました。



令和6年10月17日（木）

第1回F-REI“春風秋霜”次世代スタートアップセミナーの開催

10月17日、第1回F-REI“春風秋霜”次世代スタートアップセミナーを山形大学で開催しました。

本セミナーは、トップセミナー同様に県外の大学生に向けて、F-REIの福島県外での知名度向上や未来を担う若者世代等を対象とした人材育成の取組の一環として、F-REIの役員等が講師となり、最先端の科学技術の魅力と可能性等を学生へ伝えるものです。

第1回は、山崎理事長が講師を務め、演題を「山形大学工学部 高分子・有機材料工学科のみなさんへ ～これからどう過ごす？ 大学ライフのススメ～」とし、工学部高分子・有機材料工学科1年生約120名を対象に行いました。

山崎理事長は、大学生活の中で何を学び、どのように自己を磨いていくかについてのアドバイスをするとともに、自分自身の個性を意識し、教養を深め高い倫理観と人間基礎力を磨き人間力を向上させることの重要性やインターンシップや留学を通じて将来に必要な知識や実践力を身につけることの大切さなどを説きました。



令和6年10月24日（木） 出前講義の実施（東北大学）

10月24日、東北大学・川内キャンパスで、教育学部、法学部、経済学部、理学部、医学部、工学部の学生約80名に出前講義を実施しました。

大和田執行役が講師を務め、演題を「創造的復興の中核拠点F-REI」と題して、F-REIの紹介やご自身の専門分野について講義しました。

受講した学生からは「F-REIの名前は聞いたことはあるが、改めてF-REIの目指すべき姿や福島復興における役割を理解できた。」との感想が聞かれました。



**世界に冠たる
「創造的復興の中核拠点」へ**